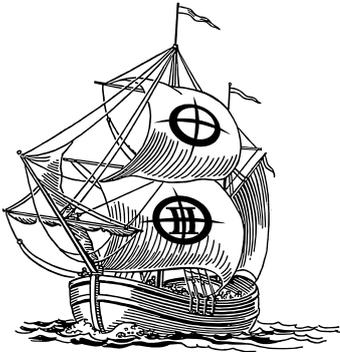


航海日誌

2017年
11月 No. 139



高次脳機能障害・中途障害の方たちの 生きがいつくりの場、社会参加の場

工房「羅針盤」

〒560-0052 豊中市春日町 3-1-41
TEL :06 (6152) 4770
FAX :06 (6152) 4771
E-mail :rasinban@ceres.ocn.ne.jp
URL :http://koubou-rashinban.com

第2工房「羅針盤」

〒561-0808 豊中市原田元町 2-25-21
TEL :06 (4865) 5525
FAX :06 (4865) 5526
E-mail :rasinban1@vanilla.ocn.ne.jp
URL :http://koubou-rashinban.com

美々卯!

秋の社会見学

三田屋!

第2工房「羅針盤」



ピアノとお肉の焼ける音とのアンサンブル。三田屋

季節はずれの台風に2度も見舞われた10月下旬。その合間を縫うように、秋の社会見学に行ってきました。

「食欲の秋」を満喫すべく、これまでの社会見学で好評を博してきた「美々卯・箕面店」「三田屋・豊中店」様を再訪しました。作業所でも、食事の時間は大きな楽しみのひとつです。旬の食材をちりばめた和食を楽しみたい方は「美々卯」を、食べごたえのある和牛ステーキを堪能したい方は「三田屋」を、



どの器から手をつけようか?美々卯

それぞれ悩みながら選択されました。季節を感じさせる繊細な和食、鉄板の上で肉汁が踊りだす豪快なステーキ、どちらの店でも箸の休まることはありませんでした。

秋の味覚を楽しんだ後は、伊丹スカイパークにて腹ごなし。伊丹空港の滑走路と並行しているこの公園では、一日の離着陸数が380回を超える飛行機を間近で観ることが出来ます。

幸運にも秋晴れに恵まれ、

まぶしいくらいに広がる青空の下、真っ白な機体が風を砕く音が響き渡ると、皆一様に顔が上がります。家族と行った旅行のこと。デートに訪れた飛行場のこと。旅客機の設備の設計を仕事としていたこと。それぞれの思い出を機体に重ねながら、どこまでも高く伸びてゆく空を見上げる姿が印象的でした。

秋の味覚と思い出話が心に残る社会見学となりました。

第2工房「羅針盤」高瀬



かつての「仕事場」ボーイング747の後継機と共に

高次脳機能障害の方のためのグループホーム設立にご協力いただき、ありがとうございました。

梅花高校文化祭

今年も梅花高校の文化祭に出店させていただきました。1日目は利用者の方3名と一緒に販売をおこないました。

以前来店された方がまた来てくださったり、生徒さん同士でお揃いのヘアゴムを買われて、「かわいい〜!」と嬉しいお言葉もいただきました。友達とお揃いのものを…と聞くと、自分の

学生の時を思い出し、懐かしい感覚がしました。

2日目は雨天でしたがバザー販売などもあり、お客さまの出入りがたくさんありました。布ぞうりを見た方は「どうやってつくるんだろ?」や、グラスアートには「すごいきれいですね!」のお声もたくさんいただきました。利用者の方のご家族も来店いただき、毎年の販売を楽しみされていた方がたくさんいらっしゃいました。手にとった商品一つひとつを見ていただく皆さんの表情は、とても素敵な笑顔ばかりでした。その笑顔を見ている私も、ついついつらわれて自然と笑顔になっていました。学生の方、お客様、そして自分自身も…笑顔がたくさん、とても素敵な文化祭での販売でした。

第二工房「羅針盤」 岡本 彩音



公益社 感謝祭

曾根サマーフェスティバルでお世話になった実行委員の方からのお誘いいただき、公益社豊中会館の感謝祭に参加させていただきました。当日それぞれのブースに立派な看板を用意してくださっていました。

快晴ということもあり、昼ごろから隣のラーメン屋のブースからの香りに誘われ、チラシを持ったお客さんや家族連れが増え始めました。布ぞうりを見て昔を思い出される方、ハンプレスレットやミサンガを實際につけて選ばれる方など様々に楽しまれていました。今回初めての出店でしたが、近隣ということもあり、羅針盤の事を知っている方も多数おられました。

公益社関係者様には準備から片付けまでお世話になり、誠にありがとうございました。近隣の住民の方へ啓発させていただく良い機会となりました。今後機会があれば、是非参加させていただきます。

第二工房「羅針盤」

原



国際交流 工

当日の会場は浅利市長や、ゆるキャラのマチカネくんなどのゲストもあり、たくさんの方に商品を手にとらせていただき、せんべいやドーナツなど購入いただきました。工房「羅針盤」の利用者さんたちは皆、病や障害と向き合いながら日々懸命に作業に取り組んでおられます。それぞれ事情を抱え、時に悩み、もがき苦しみながらも一人ひとりが心にそれぞれの人生の「羅針盤」を持ち必死に闘っています。今回のようなイベントや日々の販売を通じて少しでも多くの方に我々、工房「羅針盤」の事を知っていただき、理解を深めていけるようなバリアフリーな世の中を目指していきたいですね。我々の日々の活動が、真のバリアフリーな世界への架け橋になってほしいと願う今日この頃です。

因みに余談ですが…今回のイベントでは豊中在住のマチカネくんは羅針盤の商品を買ってくれませんでした…。お菓子は好きかどうかわからないので、グラスアートの商品にマチカネくんを彫って豊中市役所へ納品しようと思います。

工房「羅針盤」利用者

渡邊 太志



工房「羅針盤」利用者コラム

私は障がい者である。

歩くときは杖を手放せない。

そんな私たちの心温まる話。

道を歩いていたら一人の少年が後ろから歩いて来た。少年は追い越しざまにこちらをジロリと覗みつけて来たので、私は「こんにちは」と思わず声をかけた。すると普通に『こんにちは』と返事が返ってきた。その後もなぜかチラチラとこちらを見ていた。「障がい者がそんなに珍しいんかい」などと思っていたら、『車が来てます。』と一言、そこは見通しの悪い細い道…そう対向車が来ていることを教えてくれたのだ。私が「ありがとう」と言うと、照れ臭そうに「ニコリと笑い走り去った。」

工房「羅針盤」利用者

田中 利宣



あれは熱い夏の日の昼下がりの出来事

私は、あるスーパリーの3階に用事があった。用事を済ませ帰路につこうとしたその時、正面のエレベーターが都合よく開いて、少年が一人乗り込んだ。微妙なタイミングだったので「待っててくれるかなあ」と淡い期待を浮かべたが、無情にもドアは閉まった。「まあいいか」と次のエレベーターを待つことにする。戻って来たエレベーターに乗り込むと、2階で止まりドアが開いた、そこにはなんと先程の少年がいた。『おっちゃんごめんな、おっちゃんのこと見えてたんやけど閉めてしもった』

それを言ったただけに彼は待っていてくれたのだ。私は、ええ子やええ子やと頭を撫でて『ありがとうがとう』と何度も繰り返していた。この気持ちを何かで表したかったが、このご時世オモチャだと家で説明するのに困るだろうし、また誤解を招きかねない。彼のその心を摘み取ってしまうかもしれない、かと言って食べ物だとアレルギーがあるかもしれない。ましてやその少年に失礼ではないかと思いつめた。もう一度言いたい・・・『ありがとう』

工房「羅針盤」利用者

森岡 義輝

誕生日会



ビンゴ大会



「ビンゴー!!」と歓喜の音が挙がったのは、楽しみにしていた毎月恒例の誕生日会でした。中でも豪華(?)賞品が当たるビンゴ大会は人気1位2位を争うイベントです。

イベントに向けて賞品を買いに出かけるのも楽しみの一つです。「このクッション可愛いなあ。」「9月始まりの手帳はどう?」「ご自身が気に入ったものや、皆は何が欲しいかをイメージしながら選びました。当日テーブルの上を選び抜かれた賞品がずらりと並び、「おー!」という歓声と、「あのライオンのクッションがいいなあ。」と既にお目当ての景品が決まっている人などドキドキワクワクの様子です。最近不調で元気がなかった方も一番にビンゴになる。」「うわ…!ビンゴや!!」と驚きと嬉しさのあまり久しぶりに大きな声が出ました。そんな中、なかなかビンゴにならない方もおられました。その方の為に、ご自身の時より祈るように応援している方もいらっしゃいました。そしてその方がとうとうビンゴになった瞬間、まるで皆で長いマラソンを一緒に完走したかのように「やった!よかった!」と喜び合いました。他人の喜びを自分のことのように喜んでる様子を見て、これからもこのイベントを続けていきたいなど、改めて思いました。

工房「羅針盤」 三成



お目当ての景品が当たり、満面の笑み!

自主製品紹介

工房「羅針盤」 ☆ミサンガ☆



¥200



¥250 (イニシャル入り)

手作りミサンガを1つ1つ丁寧に心を込めて作っております。
 デザインはハート型、V字型、アルファベット、花模様といった種類があり、
 バリエーション豊かな可愛らしい商品となっています。
 男性、女性問わず幅広い年齢層で手軽に身に付けていただけます。
 日頃はショッピングモールや病院など幅広い地域で販売させていただいており、
 地域主催のお祭りでは200個も売れる大人気の商品です。

お問い合わせは 06-6152-4770 工房「羅針盤」までお願いいたします。

50歳を過ぎると時間の速さが目覚ましい

50歳を過ぎると時間の速さが目覚ましいと実感として感じることがあります。例えば昨年の出来事と想っていたことが、実は3年前の出来事だったということが度々ある一方で、その逆もある。つまり、頭の中の時間軸が混乱し始めている。若い人には理解できないかもしれないが、放っておいてほしい。私が一生懸命説明をしているのに、話の全体像よりも時系列の違いばかりを指摘して何が面白いんだ。あなたたちの記憶力はそんなに正しいのか。では、今日は地球が誕生して何日目なのか知っているのか▼さて、私の専門はそもそも宇宙である。数ある星の中で最も興味深いのは太陽と月だが、太陽は直視できない分、月は真っ暗な夜空にくっきりと浮かび、どこか神秘的だ。その魅力は万葉の時代から多くの歌人に詠まれている。そして最新の調査では月の一部が空洞であることが判明した。大発見である。実は以前から月の空洞説はあった。それはアポロ計画のとき、月に設置された地震計の観測結果によるもので、月の地震は、揺れが始まってから収まるまで長いもので数時間かかることが分かった。地球ではせいぜい数分なのでまったく違う。そこで考えられたのが、月は空洞だから長く揺れが続くのではないかという説だ。しかし、この考えは科学界から相手にされなかった。月は近くて遠い、まだまだ謎が多い不思議な天体である▼宇宙が誕生して約137億年。それに比べれば人類の歴史など一瞬にもならない。ましてや3年、4年の違いにどれほどの意味があるのか。よって、多少記憶違いしていても私はこれっぽっちも悪くない。それどころか最近、多才な私はまた新たな特技を会得した。それは、いつでも、どんなところでも、周りを気にせず一瞬にして眠れることだ。しかも無呼吸で。(山)